



キャロウェイゴルフ
小林大河プロ、竹原佳吾プロ、後藤あい選手と
用具提供契約を締結

キャロウェイゴルフ株式会社（東京都港区南青山 社長：庄司明久）は、新たに小林大河プロ、竹原佳吾プロ、ならびに後藤あい選手と用具提供契約を締結したことを発表いたします。



小林大河プロ (Taiga Kobayashi)

●生年月日:2003/7/1 ●出身地:東京都 ●身長:185cm

小林大河プロは3歳でゴルフを始め、2021年全国高等学校ゴルフ選手権春季大会で優勝、高校卒業後は日本大学に進学。その名が一気に知れ渡ったのは、2025年10月に横浜カントリークラブで行われたPGAツアーの一戦、ベikalレントクラシックで、アマチュア予選会で1枠しかない出場権を見事獲得し、世界最高峰のツアーに初参戦を果たしました。2025年12月に行われた国内男子ツアーのファイナルQTでは32位でフィニッシュ。185cmの身長から繰り出される300ヤードオーバーのビッグドライブを武器に、2026年前半戦は下部のACNツアーを主戦場としながら、レギュラーツアーへの参戦を見据えていくことになります。小林プロは今後、キャロウェイのドライバー、オデッセイのパター、キャロウェイのボール、キャップ、ゴルフバッグ、グローブ、アパレルを使用してプレーする予定です。

竹原佳吾プロ (Keigo Takehara)

●生年月日:2003/8/8 ●出身地:神奈川県 ●身長:177cm

竹原佳吾プロは7歳でゴルフをスタート。早稲田大学に進学し、3年生となった2024年には、第61回全国大学ゴルフ対抗戦で他の5人の選手とともに母校を優勝へと導きました。このタイトルは、同大学にとって1934年の創部以来初となる日本一でした。また竹原プロは、2025年のナショナルチームメンバーにも選ばれています。2025年12月に行われた国内男子ツアーのファイナルQTでは16位となり、見事に2026年レギュラーツアー前半戦の出場権を獲得。マネジメントを重視した堅実なプレースタイルでどのようなルーキーシーズンを送るのか、期待が高まります。

竹原プロは今後、キャロウェイのドライバー、オデッセイのパター、キャロウェイのボール、キャップ、ゴルフバッグ、グローブを使用してプレーをする予定です。



後藤あい選手 (Ai Goto)

●生年月日:2008/11/23 ●出身地:兵庫県 ●身長:167cm

後藤あい選手がゴルフを始めたのは3歳。これまで2023年全国中学校ゴルフ選手権優勝、2025年日本女子アマチュアゴルフ選手権8位タイといった成績を挙げてきましたが、一躍、注目の的となったのが、2025年10月に開催されたステップ・アップ・ツアー、「Sky レディスABC杯」でした。最終日を単独首位でスタートし、途中スコアを落としましたが、上がり3ホールを3連続バーディー。同ツアー史上7人目のアマチュア優勝でした。また、2026年にはナショナルチームのメンバーにも選ばれています。持ち味は圧倒的な飛距離。高校3年生となる2026年にプロテストへと挑む予定です。後藤選手は今後、キャロウェイの14本のクラブ（オデッセイのパターを含む）、ボール、キャップ、ゴルフバッグ、グローブを使用してプレーする予定です。

